



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 大崎電気工業株式会社

コード番号 6644 URL <http://www.osaki.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役会長

(氏名) 渡邊 佳英

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営戦略本部長

(氏名) 高野 澄雄

TEL 03-3443-9133

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	28,885	0.3	415	△45.8	552	△51.0	290	186.9
25年3月期第2四半期	28,793	34.8	767	△43.0	1,128	△24.0	101	△88.7

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 2,104百万円 (303.6%) 25年3月期第2四半期 521百万円 (△41.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	8.15	6.26
25年3月期第2四半期	2.84	2.55

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	84,706		41,612		35.8
25年3月期	82,656		39,830		34.2

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 30,362百万円 25年3月期 28,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	1.3	1,000	△56.1	1,000	△65.5	500	△66.0	14.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	38,550,684 株	25年3月期	38,550,684 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,882,125 株	25年3月期	2,902,195 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	35,662,279 株	25年3月期2Q	35,649,998 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、厳しい状況から抜け出しつつあり、持ち直しの動きが強くなってきております。海外景気の下振れ等リスク要因が残っているものの、企業収益の改善や円高・デフレからの脱却等、着実に回復に向けた動きが出てきております。

当社グループの経営環境は、計測制御機器事業では、主力取引先である国内電力会社の業績悪化の影響により混沌とした状態が続いております。来年度以降は本格的なスマートメーター普及が控えてはおりますが、足下の状況としては電力各社が経費削減を強力に推し進める中、メーカー間の競合も激化し、厳しい状況が継続しております。なお、海外向けの電力量計市場は比較的堅調に推移しております。一方、FPD（フラットパネルディスプレイ）関連装置事業におきましては、主要顧客が属するデジタル家電業界やLED照明業界などにおいて設備投資回復の動きが遅く、新規の設備投資が引き続き抑制される状況で推移いたしました。

この様な経営環境のもと、当社グループは販売促進活動ならびに原価低減活動を推進するなど売上の拡大と経営効率化に取り組み、全社をあげて業績の向上に努めてまいりました。

連結売上高につきましては、計測制御機器事業で国内の一部電力会社向け製品の売上高が減少しましたが、海外事業が好調であったこと等により前年同期比0.3%増の288億8千5百万円となりました。

利益面につきましては、計測制御機器事業では海外事業が堅調に推移しましたが国内電力会社向け製品の需要減少および販売価格の低下等により営業利益は前年同期比45.8%減の4億1千5百万円となりました。また、受取配当金の減少等により経常利益は前年同期比51.0%減の5億5千2百万円、四半期純利益は前年同期比1億8千9百万円増加し2億9千万円となりました。

(当社グループのセグメント別概況)

(計測制御機器事業)

当事業は、海外事業でオセアニア地域の電力量計販売や東南アジア地域の盤製品販売が好調に推移しましたが、国内の電力会社向け製品で一部製品の需要が減少したことや販売価格が低下していること等により売上高は前年同期比0.4%減の278億2千3百万円、営業利益は前年同期比43.9%減の5億2千7百万円となりました。

(FPD関連装置事業)

当事業は、センサーデバイス・高機能デバイス関連装置の売上高は減少しましたが、エネルギー・照明関連装置、FPD関連装置等の売上高が増加しました。この結果、売上高は前年同期比26.5%増の8億9千1百万円、営業損失は前年同期比4千8百万円減少し2億6百万円となりました。

(不動産事業)

当事業の売上高は前年同期比5.0%増の2億3千9百万円、営業利益は前年同期比10.9%増の9千1百万円となりました。

なお、セグメント別売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高6千9百万円を含めて表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産、負債、純資産および自己資本比率の状況

総資産	84,706百万円	(前期末比	2,049百万円増)
負債	43,093百万円	(同	268百万円増)
純資産	41,612百万円	(同	1,781百万円増)
自己資本比率	35.8%	(同	1.6ポイント増)

当第2四半期末における総資産は、受取手形及び売掛金が21億6千万円、有形固定資産が6億4千5百万円それぞれ減少しましたが、現金及び預金が14億2千1百万円、たな卸資産が28億4千4百万円、投資有価証券が7億1千9百万円それぞれ増加したこと等により、前期末と比較して20億4千9百万円増加し、847億6百万円となりました。

負債は、長・短借入金が31億1千4百万円、流動負債の「その他」に含まれる設備支払手形が6億8千4百万円それぞれ減少しましたが、社債が50億円増加したこと等により、前期末と比較して2億6千8百万円増加し、430億9千3百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加5億8千3百万円、為替換算調整勘定の増加13億9千1百万円等により、前期末と比較して17億8千1百万円増加し、416億1千2百万円となりました。

なお自己資本比率は、前期末と比較して1.6ポイント増加し、35.8%となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、平成25年5月8日に公表した平成26年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳しくは、平成25年10月31日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,133	12,554
預け金	1,979	1,803
受取手形及び売掛金	15,697	13,537
商品及び製品	3,611	4,796
仕掛品	2,555	2,855
原材料及び貯蔵品	4,202	5,562
その他	2,858	2,673
貸倒引当金	△139	△158
流動資産合計	41,898	43,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,559	9,308
土地	12,552	12,178
その他(純額)	6,927	6,907
有形固定資産合計	29,040	28,394
無形固定資産		
のれん	3,395	3,525
その他	834	869
無形固定資産合計	4,230	4,395
投資その他の資産		
投資有価証券	4,083	4,802
その他	3,413	3,495
貸倒引当金	△9	△7
投資その他の資産合計	7,487	8,291
固定資産合計	40,758	41,081
資産合計	82,656	84,706

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,246	7,008
短期借入金	5,923	3,831
未払法人税等	502	331
賞与引当金	1,519	1,321
役員賞与引当金	123	56
製品保証引当金	16	18
その他	4,800	3,675
流動負債合計	20,132	16,243
固定負債		
社債	8,000	13,000
長期借入金	7,968	6,946
退職給付引当金	1,392	1,483
役員退職慰労引当金	187	189
負ののれん	624	546
繰延税金負債	2,682	2,932
その他	1,837	1,752
固定負債合計	22,692	26,850
負債合計	42,825	43,093
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,686	4,686
資本剰余金	4,775	4,775
利益剰余金	18,630	18,707
自己株式	△1,849	△1,836
株主資本合計	26,243	26,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	982
為替換算調整勘定	1,656	3,047
その他の包括利益累計額合計	2,054	4,029
新株予約権	249	298
少数株主持分	11,283	10,951
純資産合計	39,830	41,612
負債純資産合計	82,656	84,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	28,793	28,885
売上原価	20,915	21,344
売上総利益	7,878	7,541
販売費及び一般管理費	7,111	7,125
営業利益	767	415
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	468	191
負ののれん償却額	78	78
その他	82	95
営業外収益合計	644	379
営業外費用		
支払利息	97	99
為替差損	112	49
その他	73	92
営業外費用合計	283	242
経常利益	1,128	552
特別損失		
減損損失	—	236
投資有価証券評価損	368	—
特別損失合計	368	236
税金等調整前四半期純利益	759	316
法人税、住民税及び事業税	409	181
法人税等調整額	214	33
法人税等合計	623	214
少数株主損益調整前四半期純利益	136	102
少数株主利益	35	△188
四半期純利益	101	290

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	136	102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	605
為替換算調整勘定	396	1,396
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△0
その他の包括利益合計	385	2,002
四半期包括利益	521	2,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	489	2,265
少数株主に係る四半期包括利益	32	△161

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業	FPD関連 装置事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,919	703	170	28,793	—	28,793
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	0	57	76	△ 76	—
計	27,937	704	227	28,870	△ 76	28,793
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	940	△ 255	82	767	—	767

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業	FPD関連 装置事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,811	891	182	28,885	—	28,885
セグメント間の内部売上高又は振替高	12	—	57	69	△ 69	—
計	27,823	891	239	28,954	△ 69	28,885
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	527	△ 206	91	412	3	415

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、固定資産の調整額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「FPD関連装置事業」セグメントにおいて、固定資産の減損236百万円を実施し、減損損失として特別損失に計上しております。